

● 業況判断（DI）*2

前回（2023年3月）からの変化

全産業（9,095社）	8 % p	3 % p	↗
不動産業（401社）	17 % p	△ 2 % p	↘
大企業	32 % p	2 % p	↗
中堅企業	19 % p	△ 5 % p	↘
中小企業	10 % p	△ 2 % p	↘

全産業（全規模）の業況判断は、前回から3%p改善の8%p。

不動産業（全規模）の業況判断は17%p。また、大企業は2%p改善の32%p、中堅企業は5%p悪化の19%p、中小企業は2%p悪化の10%pとなった。

● 先行き（3ヶ月後）

変化幅*3

全産業（9,095社）	7 % p	△ 1 % p	↘
不動産業（401社）	11 % p	△ 6 % p	↘
大企業	20 % p	△ 12 % p	↘
中堅企業	11 % p	△ 8 % p	↘
中小企業	7 % p	△ 3 % p	↘

不動産業の3ヶ月後の業況の先行きについては、大企業、中堅企業、中小企業いずれも今期比で悪化を見込んでいる。

● 業況判断の選択肢別社数構成比

	最近			先行き		
	大企業	中堅企業	中小企業	大企業	中堅企業	中小企業
製造業(DI・%p)	5	0	-5	9	2	-1
1.良い	17%	18%	16%	16%	17%	16%
[構成比] 2.さほど良くない	71%	64%	63%	77%	68%	67%
3.悪い	12%	18%	21%	7%	15%	17%
非製造業(DI・%p)	23	17	11	20	12	7
1.良い	28%	25%	24%	23%	20%	19%
[構成比] 2.さほど良くない	67%	67%	63%	74%	72%	69%
3.悪い	5%	8%	13%	3%	8%	12%

● 土地投資（2023年度計画）

土地投資額 （全産業）	前年度比	修正率*4
	-17.8 %	↘ 13.0 %
[2022年度計画]	[37.7 %]	

*1 回答期間は 5月29日～6月30日

*2 業況判断(DI)は、「良い」-「悪い」%ポイント。判断の分かれ目はゼロ%ポイント。

*3 先行きの変化幅は、今回調査の業況判断との対比

*4 修正率=(今回調査の母集団推計値-前回調査の母集団推計値)÷前回調査の母集団推計値×100